

タイトル	第26回参议院議員通常選挙に伴う「白バラ」の贈呈				
開催日時	6月21日（火）		午後5時		
開催場所	山梨県選挙管理委員会事務局				
内容	<p>富士吉田市明るい選挙推進協議会では、明るい選挙のシンボルである「白バラ」を城山東農村公園で栽培しています。</p> <p>第26回参议院議員通常選挙は、公示日が6月22日、選挙期日が7月10日のため、「白バラ」の開花時期と重なります。</p> <p>そこで、市明るい選挙推進協議会委員の皆さんが丹精込めて育てた「白バラ」を公示日前日に、県庁4階市町村課にお届けします。また、本市の期日前投票所でも期日前投票期間中飾ります。</p> <p>県選挙管理委員会では、後日、参议院山梨県選出議員選挙候補者に「白バラ」を届けます。</p> <p>贈呈者 市明るい選挙推進協議会会長 市選挙管理委員会事務局職員</p> <p>明るい選挙のシンボル「白バラ」の由来（総務省HP）</p> <p>「いつまでも変わらない」「私はあなたにいちばんふさわしい」という花言葉を持った白バラ。白バラがいつ頃からシンボルとして使用されたか明らかではありませんが、記録によりますと、明治時代に普通選挙の実現のために運動していた人達が胸に白バラを付けて奮闘していたそうです。</p> <p>その後、昭和30年に開催された普通選挙30周年、婦人参政10周年記念式典のシンボルに使用されて以来、各地で候補者に白バラを贈ったり、明るい選挙の象徴として用いられるようになりました。白バラのもつ清楚な感じが、明るい選挙の目標のひとつである“清潔さ”を象徴するものとして、現在では広く一般的に使われています。</p>				
問合せ先	選挙管理委員会	担当者名	渡邊	連絡先	内線 304
備考					

